



## 私たちの学校は“まちの縁側”

平成29年1月20日発行(昭和51年12月1日発行)

### 「長谷の縁側」に 地域の人が集います

#### 伊那市立 長谷中学校

長谷中学校は、全校生徒35名の小規模校です。学校のある長谷地域では、少子化と過疎化が進んでいます。高齢者世帯は増え、地域のつながりが薄れつつある中で、みんなが元気になる「まちの縁側」ができました。

縁側は憩いの場。地域の皆さんには、学校のお手伝いもしていただいています。



長谷の縁側の様子



学校農園で野沢菜の収穫



地域の人たちの思い

長谷の宝、子どもたちを大人みんなで見守りたい



お世話になっている地域の人たちのためにできることって?

地域の方と交流する活動を始めました…

喜んでもらえると、僕らもうれしいです。

でも、お年寄りの皆さん生きがいをもって、元気に楽しく暮らしている!そんな長谷はいいところ!

やっぱり、私たちのふるさとだから!



生徒会長 野口秀太くん



生徒会副会長 羽場圭汰くん

長谷中生の力で  
地域の人に元気を  
分けてあげたい

#### 僕らの気持ち

長谷地域はお店が少なく、不便なんだよね。

でも、お年寄りの皆さん生きがいをもって、元気に楽しく暮らしている!そんな長谷はいいところ!

#### 将来、ここを離れたとしても、いつかは戻ってきて暮らしたい!

#### 僕らの気持ち

#### 僕らの気持ち